

代表質問



施政方針・市政の諸課題、 教育方針について



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

問 南海トラフ地震による本市の被害状況の予想は

答 地震規模が最大震度6強マグニチュード9.0の場合、建物被害は全壊254棟、半壊2151棟、人的被害は条件の悪い冬の深夜で死者10人、発災1週間後の避難者数は3940人と想定しています。

能登半島地震では、建物倒壊による圧死が4割。本市の耐震診断は、

木造住宅耐震診断 (昭和56年5/31以前建築)	
平成15年～令和5年度	293件
耐震改修工事	3件
改修事業補助金	費用の4/5、最大150万円

問 東庁舎は耐震診断でIs値0.222と低い。災害時の司令塔となる庁舎について

答 市民の生命・財産を守るため、最低限の業務継続を可能とする、被災者の生活再建の拠点であり東西庁舎周辺整備は、災害対策本部機能の強化も併せて検討を行います。

討します。

高年齢者の移動手段は

答 高年齢者の移動手段の確保は重要と認識。道路運送法を遵守し、地域主体の支えあい活動の事例があり、同法の規定に抵触せずにと考えると考えています。

小学校の給食費無償化、安心安全な食材使用に

答 中学校の無償化は実施できたが、物価高騰による原材料費分の市負担も膨れ上がり、小学校の無償化は、見合わせなければならぬ状況。有機野菜を使うことは難しいです。

給食センターの設備等の点検メンテナンスの強化(公立4園保育園3歳以上も自園給食へ)

答 自園給食を行うことでセンターの負担軽減だけでなく、食育推進にも繋がると考えるが、設備・維持管理費用もかかるので、比較検討を行います。

加藤貞一郎 議員	令和6年第2回公立甲賀病院組合議会定例会	大島 正秀 議員	令和6年第1回甲賀広域行政組合議会定例会
	(3月27日開会)		(3月26日開会)
	議案第3号	議案第1号	監査委員条例の一部を改正する条例の制定について
	令和6年度公立甲賀病院組合一般会計予算	全員賛成で可決	全員賛成で可決
	歳入歳出予算の総額は、21億5340万円	手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成で可決
	で主な歳入予算は、両市の負担金6億3196万円、地方債7億6430万5千円、また	議案第2号	令和5年度一般会計補正予算(第4号)
	主な歳出予算は、法人等負担金6億1995万5千円、公債費5億235万1千円病院賃	手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成で可決
	議案第5号	令和5年度一般会計補正予算(第4号)	全員賛成で可決
	令和5年度公立甲賀病院組合一般会計補正	減額し、歳入歳出それぞれ45億8315万7千円とする。	全員賛成で可決
	議案第6号	全員賛成で可決	全員賛成で可決
	地方独立行政法人公立甲賀病院定款の変更につき議決を求めることについて	全員賛成で可決	全員賛成で可決
	訪問看護ステーション湖南サテライトの業務を病院本部に集約するため定款の規定から削除するもの	全員賛成で可決	全員賛成で可決